

---

## 製薬医学の人材育成で開発力強化

### JAPhMedと大阪大、欧州の認定取得でシンポ

日本製薬医学会(JAPhMed)が大阪大国際医工情報センターと共催している2年制の教育プログラム「製薬医学教育コース」が、欧州のNPO教育法人「ファーマートレインフェデレーション」によって認定コースに登録されたことを記念するシンポジウムが29日、都内で開かれた。

日本製薬工業協会研究開発委員会の池浦義典委員長(武田薬品工業医薬研究本部SRC〈湘南〉サイトヘッド)は「医薬品の開発で大切なのは基礎研究の段階で将来の実用化を見据えて開発を進めていくことだ」と述べ、幅広い知識が得られる製薬医学教育コースで産学の人材育成が進むことは研究開発力の強化にもつながるとした。

文部科学省研究振興局ライフサイエンス課の堀内義規課長は挨拶で「人材育成は国際市場で競争力を付けていく源泉となる。政府も安倍晋三首相を先頭にAMEDなどの施策を進めており、共に頑張っていけたらと思う」と述べ、JAPhMedと阪大の取り組みを歓迎した。

同日は製薬医学教育コースの卒業生や受講生も発表を行い、人脈づくりや仕事のやる気度の向上、実務で断片的に入っていた知識を総括して学ぶことができたなどの成果を述べた。

---